

事業評価書

補助事業名	王城寺原演習場関連公共用施設(教育文化施設:大和町学校教育用コンピューター等購入)整備事業					
補助事業者名	大和町長 浅野 元					
実施場所	宮城県大和町(大和町吉岡字町裏32番地 外)					
補助事業の成果の目標	普通教室、パソコン教室、図書室にパソコン等を整備し、情報教育や授業でのICT活用など、学校における教育の情報化について一層充実を図り、質の高い情報教育を推進する。					
補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン 324台 ・プロジェクター 13台 ・スクリーン 13台 ・周辺機器 一式 					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		30年度				計
	事業費	円 61,649,640	円			円 61,649,640
	交付金額	56,000,000				56,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>教育用パソコンの利用状況を利用簿で確認した結果、特に小学校においてデジタル教科書の使用状況が顕著に伸びている状況であり、実際に活用されていることの確認が確認できた。</p> <p>また、児童・生徒へICT機器を使用した授業に関して、アンケート調査を実施した結果、楽しく学習することができたが95.3%など、児童生徒はICTを使用した授業について好意的に捉えているという結果であった。教員へのアンケートは、児童生徒の理解を高めることに効果的だと思うが97.9%であり、ICT機器を活用した授業に関して効果があると認識している結果であった。これらのことから、ICT機器の有効活用により、学校における教育の情報化について充実を図り、質の高い情報教育の推進が図られていると評価する。</p> <p>整備完了後に、町HP及び学校HP、学校だより、町広報誌により特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により整備した旨を住民及び保護者等に対して周知した。</p> <p>また、導入した機器等に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により整備した旨の表示を行った。</p>					
事業の改善策及び今後の対応	今後とも、更なる教育環境の向上を図るよう、児童・生徒、教員へICT機器を使用した授業に関して、アンケート調査を実施し、内容の分析を行い、ICT機器の有効活用を推進していく。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					